

# THE TRiO

**KATSUNORI FUKAY**  
**YOICHI YAHIRO**  
**TAPPY IWASE**

ラテンジャズ界の巨匠 深井克則(pf) 率いる THE TRiO  
八尋洋一(bs)、岩瀬立飛(dr) を従え、  
最強の布陣で挑むピアノトリオの新境地

▲深井克則：伝説のビッグバンド“高橋達也と東京ユニオン”、“原信夫とシャープス&フラッツ”に参加し、その後も数多くのアーティストと共演してきたラテンジャズピアノの奇才深井克則が結成したトリオで演奏する。ジャズに限らず、ラテンからクラシックまでを内包したサウンドは、彼にしか生み出せない独特なもの。今回はベース八尋洋一、ドラム岩瀬立飛というベテランふたりを従え、深井のオリジナルからカバーまで幅広い楽曲をラインナップ。情感に富んだピアノイズムと、親密なインタープレイを存分に楽しむことができるだろう。

▶八尋洋一：日本人離れしたグルーブを聞かせるベーシスト。オルガン奏者のワルター・ワンダレイとの共演でプロ活動を開始。小野リサ、日野皓正、城戸由果、伊藤タケシ、大貫妙子、中本マリ、遠藤律子他多数のバンドにも参加。近年、国府弘子のメンバーとして国内外で活躍中。

▶岩瀬立飛：日本が誇るスーパードラマー。1988年渡米しピーター・アースキンに師事。帰国後、佐藤允彦、松岡直也、前田憲男、エリックミヤシロ、国府弘子などで多くのレギュラーバンドを持つ。ドラマティックかつグルービーなドラムは必聴。

**そしてなんと！このコンサートがCD化されます！！**

仙台と石巻の会場では公開レコーディングを行います。  
あなたがこのコンサートで感じた音楽、臨場感、感動がそのままCDとして発売されます。この歴史的瞬間に立ち会えるというめったにない機会。ぜひ、会場で生録音を体験してみてください。

**2/10 金 仙台** Here in the recording

仙台市戦災復興記念館 記念ホール

開場 18:30 開演 19:00

前売 4,000円 当日 4,500円

予約：ローソンチケットで発売中！

Lコード 22332

問合：DEEP&GROOVE

TEL 090-2849-1133 (庄子)

E-mail deep-groove@hotmail.co.jp

主催：DEEP&GROOVE / エフエム仙台

後援：学校法人清野学園

**2/11 土 盛岡**

すべいん倶楽部

開場 18:30 開演 19:00

前売 4,000円 当日 4,500円

1drink 付

問合・予約：

すべいん倶楽部

TEL 019-654-2055

E-mail

info@spain-club.jp

**2/12 日 石巻** Here in the recording

N's-SQUARE

開場 16:30 開演 17:00

前売 3,500円 当日 4,000円

1drink 付

問合・予約：

N's-SQUARE

TEL 090-3643-7731 (遠藤)

E-mail

yoyaku440.442@gmail.com

ツアー詳細は↓

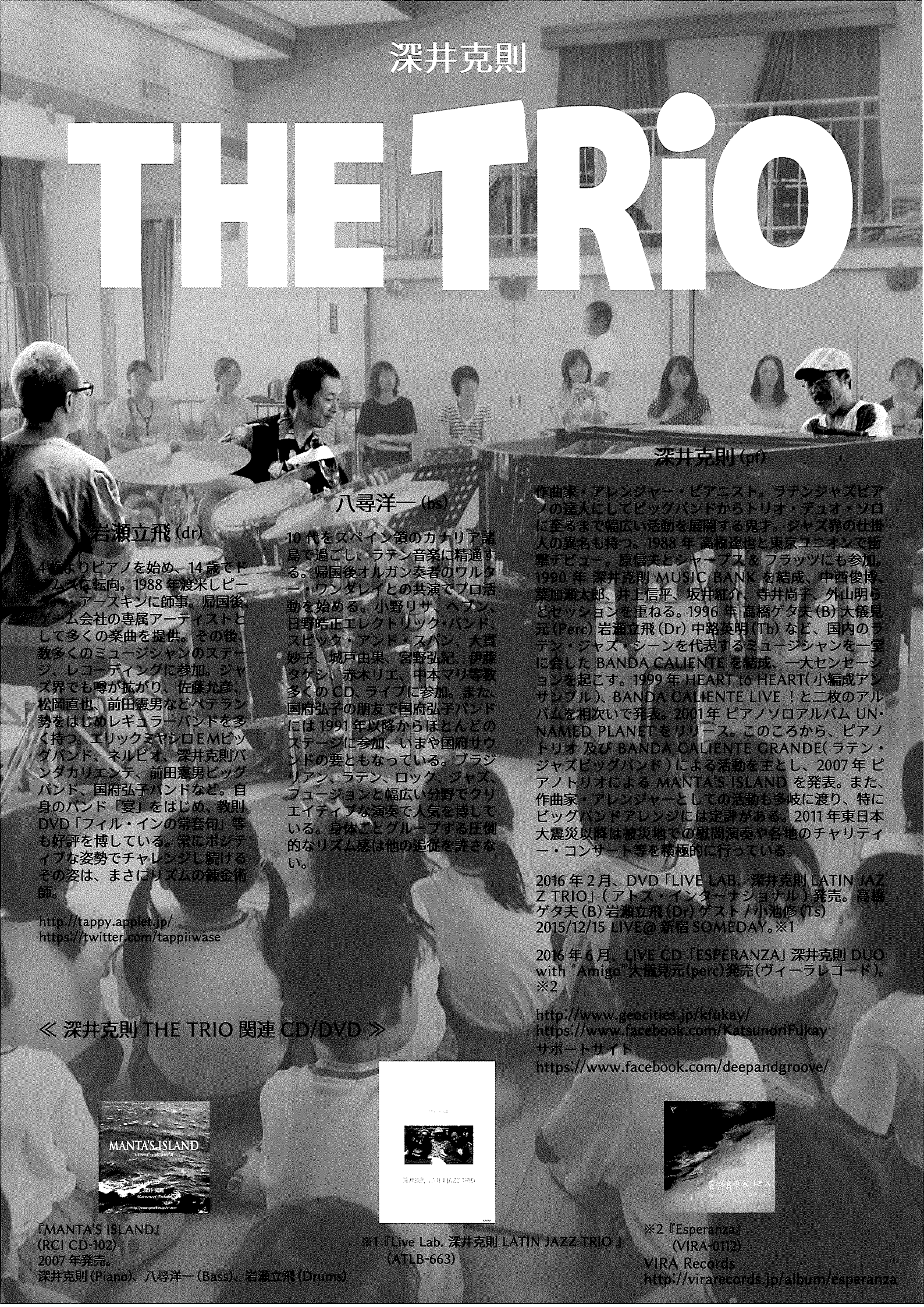
<http://www.geocities.jp/kfukay/>

<https://www.facebook.com/deepandgroove/>



深井克則

# THE TRIO



深井克則 (pf)

作曲家・アレンジャー・ピアニスト。ラテンジャズピアノの達人にしてビッグバンドからトリオ・デュオ・ソロに至るまで幅広い活動を展開する鬼才。ジャズ界の仕掛人の異名も持つ。1988年 高橋達也と東京ユゴオンで衝撃デビュー。原信夫とシャープス&フラッツにも参加。1990年 深井克則 MUSIC BANK を結成、中西俊博、鷺加瀬太郎、井上信平、坂井紅介、寺井尚子、外山明らとセッションを重ねる。1996年 高橋ゲタ夫(B)大籠見元(Perc) 岩瀬立飛(Dr) 中路英明(Tb) など、国内のラテン・ジャズ・シーンを代表するミュージシャンを一堂に会した BANDA CALIENTE を結成、一大センセーションを起こす。1999年 HEART to HEART(小編成アンサンブル)、BANDA CALIENTE LIVE! と二枚のアルバムを相次いで発表。2001年 ピアノソロアルバム UN-NAMED PLANET をリリース。このころから、ピアノトリオ及び BANDA CALIENTE GRANDE(ラテン・ジャズビッグバンド)による活動を主とし、2007年ピアノトリオによる MANTA'S ISLAND を発表。また、作曲家・アレンジャーとしての活動も多岐に渡り、特にビッグバンドアレンジには定評がある。2011年東日本大震災以降は被災地での慰問演奏や各地のチャリティー・コンサート等を積極的に行っている。

八尋洋一 (bs)

10代をスペイン領のカナリア諸島で過ごし、ラテン音楽に精通する。帰国後オルガン奏者のワルター・ワンダレイとの共演でプロ活動を始める。小野リサ、ヘブン、日野皓正エレクトリックバンド、スピック・アンド・スパン、大貫妙子、城戸由果、宮野弘紀、伊藤タケシ、赤木リエ、中本マリ等数多くのCD、ライブに参加。また、国府弘子の朋友で国府弘子バンドには1991年以降からほとんどのステージに参加、いまや国府サウンドの要ともなっている。ブラジリアン、ラテン、ロック、ジャズ、フュージョンと幅広い分野でクリエイティブな演奏で人気を博している。身体ごとグルーブする圧倒的なリズム感ほ他の追従を許さない。

岩瀬立飛 (dr)

4歳よりピアノを始め、14歳でドラムに転向。1988年渡米しピーター・アースキンに師事。帰国後ゲーム会社の専属アーティストとして多くの楽曲を提供。その後、数多くのミュージシャンのステージ、レコーディングに参加。ジャズ界でも噂が拡がり、佐藤允彦、松岡直也、前田憲男などベテラン勢をはじめレギュラーバンドを多く持つ。エリックメイシロEMビッグバンド、ネルピオ、深井克則バンドカリエンテ、前田憲男ビッグバンド、国府弘子バンドなど。自身のバンド「憂」をはじめ、教則DVD「フィル・インの常套句」等も好評を博している。常にポジティブな姿勢でチャレンジし続けるその姿は、まさにリズムの錬金術師。

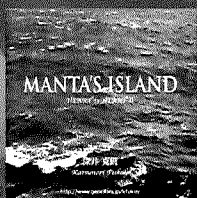
<http://tappy.apple.jp/>  
<https://twitter.com/tappiiwase>

2016年2月、DVD「LIVE LAB. 深井克則 LATIN JAZZ TRIO」(アトス・インターナショナル)発売。高橋ゲタ夫(B) 岩瀬立飛(Dr)ゲスト/小池修(Ts) 2015/12/15 LIVE@新宿 SOMEDAY。※1

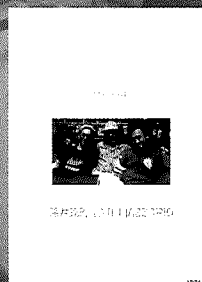
2016年6月、LIVE CD「ESPERANZA」深井克則 DUO with "Amigo"大籠見元(perc)発売(ヴァーレコード)。※2

<http://www.geocities.jp/kfukay/>  
<https://www.facebook.com/KatsunoriFukay>  
サポートサイト  
<https://www.facebook.com/deepandgroove/>

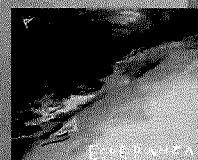
## ◀ 深井克則 THE TRIO 関連 CD/DVD ▶



『MANTA'S ISLAND』  
(RCI CD-102)  
2007年発売。  
深井克則(Piano)、八尋洋一(Bass)、岩瀬立飛(Drums)



※1『Live Lab. 深井克則 LATIN JAZZ TRIO』  
(ATLB-663)



※2『Esperanza』  
(VIRA-0112)  
VIRA Records  
<http://virarecords.jp/album/esperanza>